



平成30年7月26日

各 位

会 社 名 太 洋 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 細 江 美 則
(J A S D A Q ・ コ ー ド : 6 6 6 3)

問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 経 営 企 画 部 長 園 部 直 孝
電 話 0 7 3 - 4 3 1 - 6 3 1 1

平成30年12月期 第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成30年1月30日付当社「平成29年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において開示した平成30年12月期第2四半期累計期間（平成29年12月21日～平成30年6月20日）の業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成30年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	親会社株主に 帰属する 四半期純損益	1株当たり 四半期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	2,314	10	9	△2	△0.42
今 回 修 正 予 想 (B)	2,133	22	30	14	2.55
増 減 額 (B - A)	△181	11	21	17	—
増 減 率 (%)	△7.8	115.8	238.6	—	—
(参考) 前期第2四半期実績 (平成29年12月期第2四半期)	1,899	△89	△64	△58	△9.98

2. 平成30年12月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	四半期純損益	1株当たり 四半期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	2,193	10	10	3	0.57
今 回 修 正 予 想 (B)	2,218	59	81	48	8.29
増 減 額 (B - A)	25	49	70	45	—
増 減 率 (%)	1.2	489.6	656.6	—	—
(参考) 前期第2四半期実績 (平成29年12月期第2四半期)	1,820	△93	△31	△22	△3.81

3. 修正の理由

第2四半期（累計）連結業績予想数値については、商社事業において中小型ディスプレイ向けの液晶モジュール検査システムの販売が計画を下回ったこと、及び検査システム事業において上期に見込んでいた新規顧客からの案件が受注に至らなかったこと等から、売上高は当初予想を下回る見込みであります。損益については、電子基板事業において設備投資の抑制等により売上総利益率が当初予想より上昇したこと、及び販売費及び一般管理費の抑制等の影響から、営業損益及び経常損益は当初予想を上回り、親会社株主に帰属する四半期純損益は利益を計上する見込みであります。

第2四半期（累計）個別業績予想数値については、基板検査機事業において連結子会社向けのFPCを対象とした通電検査機の販売が計画を上回ったことから、売上高は当初予想を上回る見込みであります。損益については、第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正理由に加えて、上述の基板検査機事業において販売が計画を上回った利益増加要因等により、営業損益、経常損益及び四半期純損益は当初予想を上回る見込みであります。

なお、通期業績予想については、引き続き原価低減や生産性向上など徹底したコストの最小化は図るものの、売上高計画の達成見込み状況等が現時点では不透明であることから、平成30年1月30日に発表しました当初予想は据え置くことといたしました。今後、業績動向を踏まえ修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

4. 平成30年12月期配当予想

第2四半期末配当金及び期末配当金については、平成30年1月30日付当社「平成29年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」からの変更はありません。

※本業績予想等については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等の様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上